

会議録要旨

(1) 会議の名称	令和6年度第2回越前市政システム改革推進委員会
(2) 開催日時	令和6年10月31日（木） 午後2時～午後3時30分
(3) 開催場所	越前市役所 3階 大会議室
(4) 出席委員氏名	稲継裕昭委員長、竹内直人委員、井筒智子委員、前田聰一郎委員、坂多佳子委員、富永恵子委員
(5) 欠席委員氏名	筏洋介委員
(6) 出席所管課職員職氏名	越前市長 山田賢一 総合政策部長 奥山茂夫、総務部長 橋本尚子、総合政策部理事 横川裕康 デジタル政策課長 神門弘明、人事・法制課長 西野健一 人事・法制課組織改革推進室長 師田健一郎 人事・法制課 副課長 長谷川昌美、阿津川智和 人事・法制課 主事 山田健人
(7) 会議議題	協議事項 (1) 行財政システム改革プランの取組みについて (2) 市民の幸福に関する条例（仮称）の制定に向けた取組みについて
(8) 開催形態	公開
(9) 傍聴者の数	1人
(10) 会議資料の名称	会議次第、会議資料
(11) 会議の内容の要旨	協議事項 (1) 行財政システム改革プランの取組みについて ・「かえるシート」で市民の感覚に最も近い感覚を持つ会計年度任用職員の意見も集約してほしい。 ※「かえるシート」…職場内の無駄かもしれない業務や業務手順を抽出し、再点検する取組みに利用する分析用シート ・「かえるシート」で、業務に関することだけでなく、市役所の慣行に関する意見も集約するとよい。 ・「かえるシート」の変えたい業務の数を時間に置き換えることで、視覚化されてわかりやすくなる。 ・全国的に、開庁時間の短縮が行われている。越前市でも、必要なデータを集めつつ、検討してみてはどうか。 (2) 市民の幸福に関する条例（仮称）の制定に向けた取組みについて ・法制執務のルールからは外れるかもしれないが、条例を誰にでも理解しやすい表現で作成することを検討してもらいたい。全国の他の自治体には、やさしい表現を使った条例はある。多くの市民の興味を惹くような条例を作成してほしい。 ・この条例のいいところは、①幸福という概念を用いて、できるだけ市民のニーズに応えようとしている点、②国の政策よりも地域の課題を優

	先しようとしている点、③日本行政の特徴である「最大動員」を評価する新しい評価軸を生み出そうとしている点。 ・条例案に市民のウェルビーイングは取り入れられているが、職員のウェルビーイングのことが抜けているように思うので、条例案の修正をお願いしたい。
--	--